

【第1部】 p-進距離

数直線上の2点、例えば10と11の間の距離は1なのに対し、10と15の距離は5離れています。これだけ見ると、10と11の方が10と15より「近い距離」にあります。ところが、整数という観点から見れば**10と15の方が10と11より性質が似ています**。実際、10と15は両方とも5で割れるのに対して、10と11では共通の素因数がありません。つまり、10と15の方が10と11よりも「近い距離」にあると言えなくもないのです。このことは5-進距離という通常の距離とは異なる概念を用いて説明することができます。このような距離は、各素数pに対して定義することができ「p-進距離」と呼ばれています。この講座では、このp-進距離についてお話していきます。

この講座は個々の数学のテーマについてお話するのではなく、アメリカで博士号を修得しその後約15年間に渡って米国の複数の大学で教育及び研究に従事した経験を持つ講演者が、**日米の大学制度の違いや、研究者としてのキャリアパスの組み立て方、講演者自身の体験談など**についてお話したいと思います。

研究者への道

実現する

アメリカで

【第2部】

講師 **武田 秀一郎先生** (大阪大学)

大阪大学豊中キャンパス
理学研究科E棟 E404大セミナー室

(満席の場合、サテライト会場E301にご案内します。)

対象 **高校生・一般**

問合せ **理学研究科 数学専攻事務室**
E-mail kouhou@math.sci.osaka-u.ac.jp

参加費は不要です。
参加希望の方は右記のページにて
登録をお願いします。

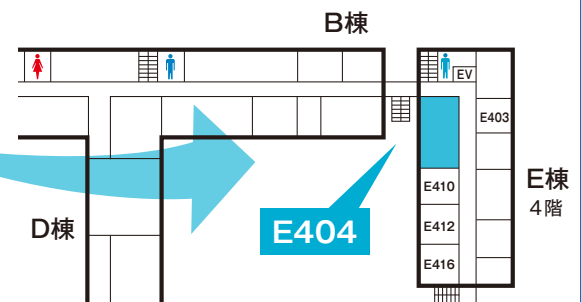


2024年

11月4日 月

13:30~15:50

入場開始 13:00



会場へは大阪モノレールの「柴原阪大前駅」、または阪急宝塚線の「石橋阪大前駅」が最寄り駅です。柴原阪大前駅から徒歩5分、石橋阪大前駅からは徒歩25分で着きます。